

給食時間の食に関する指導展開例【静岡県のかつお漁・歴史編（中学校）】

実施日 令和5年2月22日（※ふじっぴー給食実施日）

題材名 静岡県でとれた食べ物を味わおう

指導内容（本時のねらい）

地域でとれた食べ物の良さや生産者の思い、農林水産物の生産に関わる特徴を知り、地域でとれた食べ物に興味を持ち、尊重して残さず食べようとする態度を養う。

食育の視点

【食文化】 日常の食事は歴史や地域の特性と関連していることを理解する。（知識・技能）

【食文化】 地域でとれた食べ物に興味を持ち、尊重しようとする態度を養う。

（学びに向かう力・人間性等）

展開例

	主な学習活動 ☆留意点 ★評価	資料等
導入	1 今日には静岡県でとれた食べ物をたくさん使った「ふじっぴー給食」です。 ☆2月23日は語呂合わせでふじさんの日であることを説明する。	・チラシ
展開	2 今日の給食の中で「静岡県でとれた食べ物」はどれでしょうか？ ・給食の中から、静岡県でとれた食べ物を探す。 ・給食に使われている静岡県でとれた食べ物の食品名や産地を知る。（チラシに食品名を記入する。） ☆実物や地図を見せ、関心を深める。	・地図 ・地場産物の実物や写真 ・チラシ
	3 今日の一押しは今年のテーマ食品の「かつお」です。 ・焼津港は冷凍かつおの水揚げ量が日本一であることを知る。 ・「ふじっぴー給食」では静岡県内全域で多くの児童生徒が静岡県で水揚げされたかつおを食べていることを知る。 ☆県内の児童生徒数の63%の21万人が食べていることを伝える。	・チラシ
	4 水揚げ量日本一の冷凍かつおはどのように水揚げされ、給食の食材になるのでしょうか。 ・焼津港でかつおが水揚げされる様子を知る。 ☆チラシや動画を活用する。 ★静岡県産の食べ物の良さや生産者の思いを知ることができたか。	・かつおの動画② 県教育委員会HP「ふじっぴー給食」で検索
終末	5 なぜ焼津港にはたくさんのかつおが水揚げされるのでしょうか。 ・かつおの水揚げが多い理由を知る。 （①冷凍設備が整っている ②港付近に加工業者が多い ③高速道路などの物流環境が整っている） ☆パワーポイントや動画を活用し、焼津港で多くのかつおが水揚げされる理由について説明する。 ★かつおに関わる静岡県の特徴がわかったか。	・パワーポイント（資料④） ・かつおの動画①
	6 これからも、静岡県でとれた食べ物を味わって、できるだけ残さず食べましょう。 ★静岡県産の食べ物に興味を持ち、尊重して残さず食べようとする態度が養われたか。	

教科等との関連 技術・家庭（家庭分野）「日常食の調理と地域の食文化」
社会「世界の様々な地域」「私たちと経済」